

3. 市立幼稚園における具体的施策の提案について

- (1) 3歳保育のモデル事業の早期実施について
- (2) 合わせて、預かり時間延長（預かり保育）の実施について

【答弁】

(1)、(2) につきましては、関連いたしますので、一括してお答えいたします。

幼児教育は生涯にわたる人格形成の基礎を培う重要なものであり、早期から幼児教育を実施することは大切なことでございます。また、近年の保護者の就労状況から、市立幼稚園においても預かり時間を延長することは、保護者ニーズの一つであると認識しているところでございます。

平成29年2月に富田林市立幼稚園・保育所あり方検討委員会より出された、「富田林市立幼稚園・保育所のあり方について」提言書においても、市立幼稚園での3歳保育及び、預かり時間延長の段階的实施が盛り込まれたところでございます。

しかしながら、実施に向けては、新しい教育課程編成や幼稚園の統合による教員の確保、私立幼稚園との共存共栄等、解決していかなければならない課題もございます。

本市教育委員会といたしましては、市立幼稚園での3歳保育、及び預かり時間延長のモデル園での先行実施等につきまして、「幼稚園・保育所のあり方基本方針」策定の中で検討してまいりたいと考えております。